

第 V 部 調査票と単純集計結果

調査票と単純集計結果

調査期間 令和元年7月19日～8月13日
標本設計数 3,000 有効回収数(率) 1,264 (42.1%)
* 「n」は、質問に対する回答者数の総数を表す。
「-」は、回答者が皆無であることを示す。
* 比率(%)の数値は小数第2位を四捨五入しているため、
合計が100%にならないことがある。

令和元年度(2019年)

神奈川県『県民ニーズ調査』(第1回課題調査)

この調査は、県民の皆様のご意見やお考えをお聴きし、今後の県の施策を検討する基礎資料とするものです。日ごろのお考えを率直にお聴かせください。

【アンケートのテーマ】

- 1 食・食育
- 2 食の安全・安心
- 3 アレルギー疾患
- 4 とともに生きる社会かながわ
- 5 東京2020大会等スポーツイベントに関する取組
- 6 水源環境保全・再生の取組
- 7 神奈川県の農林水産業
- 8 持続可能な開発目標(SDGs)
- 9 子どもの貧困対策
- 10 治安対策

◆ 記入上の注意

- 1 この調査のご回答は、封筒のあて名のご本人様にお願いいたします。
- 2 お名前、ご住所の記入は不要です。
- 3 お答えは、直接、この調査票のあてはまる番号を○で囲んでください。
- 4 ご記入いただく筆記用具の種類や色の指定はありません。
- 5 わかる質問だけお答えいただければ結構です。

▼ ご記入いただいた調査票は、同封の返送用封筒に入れ、8月13日(火)までにご投函ください。(切手は不要です。お名前やご住所の記入も必要ありません。)

▼ インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。

この調査票についてわからないことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問合せ先】

神奈川県 政策局 政策部 情報公開広聴課 広聴グループ

○ 電話 (045)210-1111 (内線3672~3676)

※ 受付時間：月～金 8:30～17:15 (土日祝日は閉庁)

○ 問合せフォーム (8月13日までの期間限定)

県民ニーズ調査HP (<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/h3e/cnt/f3489/>)
の下部に掲載している「令和元年度調査対象者」向けお問い合わせフォーム
から送信してください。

食・食育

問1 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 関心がある	37.9	3 どちらかといえば関心がない	12.3	5 わからない	5.5
2 どちらかといえば関心がある	38.8	4 関心がない	3.6		(無回答 2.0)

問2 あなたは、毎日の食生活で、主食・主菜・副菜を組み合わせた健康的な食事内容を心がけていますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 心がけている	74.0	3 わからない	6.3
2 心がけていない	17.7		(無回答 2.0)

問3 あなたは、就寝前2時間以内に食事や夜食をとらないよう気をつけていますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 気をつけている	62.3	3 わからない	2.5
2 気をつけていない	33.2		(無回答 1.9)

【問4は、複数人でお住まいの方のみお答えください】

問4 あなたは、朝食・夕食を同居の方と一緒に食べていますか。(○はそれぞれ1つずつ) (n=1,140)(%)

【朝食】

1 ほとんど毎日食べる	49.0	3 週に2~3日食べる	12.4	5 ほとんど食べない	21.1
2 週に4~5日食べる	7.1	4 週に1日程度食べる	7.5		(無回答 2.9)

【夕食】

1 ほとんど毎日食べる	64.3	3 週に2~3日食べる	14.4	5 ほとんど食べない	5.1
2 週に4~5日食べる	8.8	4 週に1日程度食べる	4.6		(無回答 2.8)

【問5は、一人暮らしの方のみお答えください】

問5 あなたは、昼食・夕食を仲間や友人など、複数で一緒に食べていますか。(○はそれぞれ1つずつ) (n=110)(%)

【昼食】

1 ほとんど毎日食べる	8.2	3 週に2~3日食べる	16.4	5 ほとんど食べない	50.0
2 週に4~5日食べる	9.1	4 週に1日程度食べる	15.5		(無回答 0.9)

【夕食】

1 ほとんど毎日食べる	9.1	3 週に2~3日食べる	7.3	5 ほとんど食べない	56.4
2 週に4~5日食べる	1.8	4 週に1日程度食べる	23.6		(無回答 1.8)

【全員の方がお答えください】

問6 あなたは、ゆっくりよく噛んで食べていますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 食べている	13.4	3 どちらかといえば食べていない	39.5	5 わからない	3.8
2 どちらかといえば食べている	28.9	4 食べていない	7.3		(無回答 7.2)

問7 あなたが、歯と口の健康を保つために気をつけていることは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1,264) (%)

1 歯みがきをしている	94.9	6 かかりつけ歯科医を決めている	49.5
2 鏡を見て歯と歯肉のチェックをしている	21.8	7 年に1回以上、歯科検診を受けている	40.9
3 糸つきようじや歯間ブラシを使っている	54.0	8 その他	7.0
4 食べ物をよく噛むように意識している	18.5	9 特になし	1.7
5 顔や舌の体操(「健口体操」など)をしている	4.8		(無回答 1.7)

問8 あなたは、ご自分が食事のマナー(例えば、いただきます・ごちそうさまのあいさつ、はしの持ち方、料理の並べ方など)を正しくできていると思いますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 十分できていると思う	17.2	3 あまりできていないと思う	17.5	5 わからない	2.2
2 ある程度できていると思う	59.0	4 まったくできていないと思う	2.4		(無回答 1.7)

問9 あなたは、食べ物を無駄にしないよう食べ残しや買いすぎなどに気をつけていますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 気をつけている	43.4	3 あまり気にしない	4.7
2 ある程度気をつけている	48.7	4 わからない	0.4
			(無回答 2.7)

食の安全・安心

問10 あなたは、食品を購入する際に、確認している表示内容がありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1,264) (%)

1 期限表示(消費期限や賞味期限)	89.6	5 食品添加物(保存料や着色料など)	40.7
2 原産地や原産国	73.7	6 保存方法	32.3
3 アレルギー表示	8.2	7 遺伝子組換え食品に関する事項	27.5
4 原材料名	28.1	8 その他	2.8
			(無回答 2.9)

問11 食中毒を予防する上で重要なことについて、次の中からあなたが知っていることをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1,264) (%)

1 食品を購入したら寄り道せずに帰宅する	46.2
2 食品を保存するときは、冷凍庫や冷蔵庫を活用する	93.0
3 調理や食事前によく手を洗う	82.8
4 生肉や生魚を扱った調理器具は、使用後に消毒する	49.1
5 調理した食品はすぐに食べるようにし、残った食品は速やかに適切な温度で保存する	71.4
6 生肉は、食中毒を起こす細菌等がついていることがあるので、よく加熱する	73.8
	(無回答 2.1)

問12 あなたは、食品を安全に食べるために、必要な知識(例えば、調理や食事前によく手を洗う、生肉はよく加熱するなど)を持っていると思いますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 持っていると思う	32.3	4 持っていないと思う	1.0
2 ある程度持っていると思う	56.3	5 わからない	2.3
3 あまり持っていないと思う	6.3		(無回答 1.7)

アレルギー疾患

問13 あなたは、5年前と比べて、アレルギー疾患(食物アレルギー、気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎、花粉症等)の症状のある方が、増えていると思いますか。(〇は1つ) (n=1,264)(%)

1 増えていると思う	64.6	3 減っていると思う	1.3
2 変わらないと思う	16.2	4 わからない	16.2

(無回答 1.7)

問14 あなたは、アレルギー疾患の原因・症状は様々で、その治療方法も多様であることが、一般的に認識されていると思いますか。(〇は1つ) (n=1,264)(%)

1 そう思う	19.5	3 どちらともいえない	22.4	5 そう思わない	9.3
2 どちらかというと思う	26.7	4 どちらかというと思わない	10.6	6 わからない	9.3

(無回答 2.1)

問15 あなたは、例えばアレルギーの症状がある時に、どの診療科を受診すれば良いか等、相談窓口やインターネット等で、信頼できる情報を受け取ることができていると思いますか。(〇は1つ) (n=1,264)(%)

1 そう思う	15.0	3 どちらともいえない	24.1	5 そう思わない	11.1
2 どちらかというと思う	26.9	4 どちらかというと思わない	10.3	6 わからない	10.5

(無回答 2.1)

問16 あなたは、アレルギー疾患の症状のある方がどのような支援を受けられるとよいと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

(アレルギー疾患の症状のない方は、ご自分やご家族に症状があると仮定してお答えください)

(n=1,264)(%)

1 ホームページ等による医学的に正しい情報の提供(症状や治療方法、予防等)	58.4
2 医療機関や専門医についての情報の提供	70.6
3 疾患に関する知識や自己管理方法等を普及するための講座の開催	24.7
4 花粉や大気汚染等の環境対策等による生活環境の改善	51.7
5 アレルギーの状態に応じた適切な治療	69.3
6 保育所・学校等でアレルギー対応食の提供が受けられること	48.0
7 保育所・学校等で症状に対して適切な対応がとれる体制が整っていること	48.6
8 行政や関係機関における相談	22.3
9 その他	2.3
10 特になし	2.0

(無回答 2.9)

ともに生きる社会かながわ

神奈川県では、ともに生きる社会かながわの実現をめざし、2016年10月にともに生きる社会かながわ憲章を定めました。

ともに生きる社会かながわ憲章

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます



問17 あなたは、ともに生きる社会かながわ憲章を知っていますか。（○は1つ） (n=1,264) (%)

1 知っている	4.9	3 知らなかった（今回の調査で初めて知った）	82.0
2 言葉は聞いたことがある	10.8		（無回答 2.3）

【問17で「1 知っている」または「2 言葉は聞いたことがある」とお答えの方に】

問17-1 あなたは、ともに生きる社会かながわ憲章を何で知りましたか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも） (n=199) (%)

1 ポスター・チラシ等	47.2	6 新聞	10.6
2 県・市町村の広報誌（県のたよりなど）	62.3	7 ミニコミ誌・タウン誌	9.5
3 県からの送付物（納税通知など）	7.5	8 職場・学校	17.6
4 ホームページ	9.0	9 地域のイベント・お祭り	5.5
5 SNS（LINE、Instagram、Facebook、Twitterなど）	2.0	10 その他	3.0
			（無回答 0.5）

問18 あなたは、身近で障がい者と接する機会がありますか。（○は1つ） (n=1,264) (%)

1 ある	33.9	3 以前も今もまったくない	12.7	5 わからない	1.7
2 あまりない	37.3	4 以前はあったが今はない	10.0		（無回答 4.4）

問19 あなたは、5年前と比べて障がい者に配慮した行動をとる人が増えたと思いますか。（○は1つ） (n=1,264) (%)

1 かなり増えたと思う	5.6	4 まったく増えていないと思う	6.0
2 ある程度増えたと思う	34.9	5 どちらともいえない	16.5
3 あまり増えていないと思う	20.0	6 わからない	12.6
			（無回答 4.4）

問20 あなたは、障がい者に対して、障がいを理由とする差別や偏見があると思いますか。（○は1つ） (n=1,264) (%)

1 あると思う	31.1	3 あまりないと思う	15.5	5 その他	0.1
2 少しはあると思う	35.5	4 ないと思う	7.8	6 わからない	5.4
					（無回答 4.6）

- 問21 見た目で見分けにくい内部障がい等に対して配慮が必要なことを示すマークとして、ヘルプマークがありますが、あなたはヘルプマークを知っていますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)
- | | | | |
|----------------------|------|------------------------|-----------|
| 1 知っている | 36.0 | 3 知らなかった(今回の調査で初めて知った) | 49.3 |
| 2 意味は知らないが見聞きしたことはある | 11.7 | | (無回答 3.0) |

【ヘルプマーク】



※ ヘルプマークとは、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、東京都が考案したマークです。

神奈川県でもその目的に賛同し、普及・啓発を進めています。

※ マークの実際の背景色は赤色です。

・ヘルプマークについてより詳しく知りたい場合は、下記のHPをご覧ください。

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/yv4/cnt/f536306>

- 問22 あなたは、手話を学ぶ場合、どのような方法で学びたいと思いますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)
- | | | | | | |
|-----------|------|---------|-----|-------------|------|
| 1 手話講習会 | 30.3 | 4 本・DVD | 5.9 | 7 学びたいと思わない | 10.8 |
| 2 手話サークル | 8.3 | 5 テレビ番組 | 6.7 | 8 その他 | 0.5 |
| 3 インターネット | 8.9 | 6 学校教育 | 7.4 | 9 わからない | 10.1 |
- (無回答 11.2)

東京2020大会等スポーツイベントに関する取組

- 問23 あなたは、2019年9月から11月にかけて、ラグビーワールドカップが横浜市で開催されることを知っていますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)
- | | | | |
|---------|------|------------------------|------|
| 1 知っている | 63.4 | 2 知らなかった(今回の調査で初めて知った) | 34.3 |
|---------|------|------------------------|------|
- (無回答 2.4)

- 問24 あなたは、横浜市で開催されるラグビーワールドカップを直接会場で観戦したいと思いますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)
- | | | | | | |
|-------------|------|---------------------|------|---------|-----------|
| 1 ぜひ観戦したい | 9.7 | 3 会場ではなく、テレビ等で観戦したい | 33.8 | 5 わからない | 10.0 |
| 2 できれば観戦したい | 19.0 | 4 観戦したくない | 25.3 | | (無回答 2.2) |

- 問25 あなたは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を盛り上げていくためにどのような方法が有効だと思いますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで) (n=1,264)(%)
- | | |
|--|------|
| 1 節目イベント(1年前イベント等)の開催 | 19.1 |
| 2 大会に出場する県内ゆかりの選手の壮行会の開催 | 18.8 |
| 3 横断幕やフラッグ等を使用した会場周辺や街頭での飾りつけ | 47.2 |
| 4 バッジなどのグッズ配布 | 20.3 |
| 5 大型スクリーン(ライブサイト・パブリックビューイング※など)での競技観戦 | 57.8 |
| 6 オリンピアン・パラリンピアンによるトークイベント | 9.6 |
| 7 オリンピック・パラリンピック競技の体験イベント | 22.2 |
| 8 海外選手との交流イベント | 19.1 |
| 9 その他 | 5.0 |
- (無回答 9.2)

※ **ライブサイト・パブリックビューイング**とは、公園などに大型スクリーンを設置し、大勢で一緒に観戦する形態のことをいいます。

問26 あなたは、東京2020オリンピック競技大会を観戦したいと思いますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 競技会場に行って観戦したい	33.9
2 大型スクリーン(ライブサイト・パブリックビューイングなど)で観戦したい	4.4
3 テレビ等、自宅で観戦したい	51.2
4 観戦するつもりはない	7.8
	(無回答 2.8)

問27 あなたは、東京2020パラリンピック競技大会を観戦したいと思いますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 競技会場に行って観戦したい	19.1
2 大型スクリーン(ライブサイト・パブリックビューイングなど)で観戦したい	4.4
3 テレビ等、自宅で観戦したい	57.9
4 観戦するつもりはない	16.1
	(無回答 2.6)

問28 東京2020オリンピック競技大会のセーリング※競技が神奈川県江の島で開催されます。あなたは、セーリング競技に興味・関心がありますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 セーリング競技に興味・関心があり、定期的にセーリング競技を行っている	0.5
2 セーリング競技に興味・関心があり、セーリングを体験したことがある	2.1
3 どちらかといえば興味・関心がある	29.8
4 どちらかといえば興味・関心はない	44.5
5 興味・関心はない	20.8
	(無回答 2.3)

※ **セーリング**とは、セール(帆)に受ける風で動く小型の船を使用したヨットやウインドサーフィンなどのスポーツのことをいいます。

問29 あなたは、東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技を観戦したいと思いますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 競技会場に行って観戦したい	12.1
2 大型スクリーン(ライブサイト・パブリックビューイングなど)で観戦したい	3.2
3 テレビ等、自宅で観戦したい	45.6
4 観戦するつもりはない	36.6
	(無回答 2.5)

問30 あなたは、江の島周辺における道路混雑を緩和するため、今年の夏に、自動車利用を控え、公共交通機関を使うことに関する呼びかけが行われていることを知っていますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 知っている	27.8	2 知らなかった(今回の調査で初めて知った)	69.8
			(無回答 2.4)

問31 東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技開催時(2020年7月26日から8月5日)に、江の島周辺の混雑が予想されるため、自動車利用を控え、公共交通機関を使うことへの呼びかけがあった場合、協力したいと思いますか。(○は1つ)
(江の島周辺に行く予定のない方も、行くと仮定してお答えください) (n=1,264) (%)

1 自動車から公共交通機関へ移動手段を変更することに協力しようと思う	51.4
2 呼びかけとは関係なく、公共交通機関で移動する(自動車の利用は考えていない)	33.9
3 協力しようとは思わない(自動車を利用する)	2.5
4 その他	2.7
5 わからない	6.8
	(無回答 2.7)

水源環境保全・再生の取組

森には、水を貯え、山崩れを防ぎ、水をきれいにする働きがあります。私たちがこれからも良質な水を安定的に利用するためには、水源地域の森がこれらの働きを十分に発揮することが大切です。

問32 あなたは、水源地域の森の働きについて、知識や関心はありますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 知識も関心もある	18.8	3 知識はないが、関心はある	70.2
2 知識はあるが、関心はない	3.9	4 知識も関心もない	6.3
(無回答 0.8)			

問33 水源地域の環境の保全・再生に関わる問題について、特に関心があるものは何ですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 森林の荒廃	39.9	4 河川の水質汚濁	29.1	7 特にない、わからない	9.2
2 生物多様性の減少	8.6	5 地下水の減少	2.1	(無回答 5.0)	
3 ダム湖の水質汚濁	5.1	6 その他	0.9		

問34 水源地域の環境の保全・再生のために、特に力を入れて取り組む必要があると思うことは何ですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 森林の保全・再生	37.8
2 河川の保全・再生	10.4
3 地下水の保全・再生	2.3
4 生活排水対策(公共下水道や浄化槽※の整備促進)	18.9
5 県域を超えた上流域対策 (相模川上流域(山梨県)や酒匂川上流域(静岡県)における森林整備、生活排水対策)	13.8
6 県民が主体的に水源環境を保全する活動に取り組むための仕組みづくり (市民団体等が行う活動への財政的支援)	5.4
7 その他	1.0
8 特にない、わからない	6.7
(無回答 3.6)	

※ 浄化槽とは、台所や風呂場、洗濯などからの排水を浄化する設備のことです。

問35 神奈川県では、水源環境の保全・再生に取り組むため、2007年度から「水源環境保全税」として個人県民税の超過課税(納税者1人当たりの平均負担額は年額約890円、税込規模は年額約40億円)を県民の皆様にご負担いただいています。

あなたは、このことについて知っていましたか。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 知っていた	10.1
2 税金の名前は聞いたことがあるが、詳しいことは知らなかった	14.8
3 知らなかった(今回の調査で初めて知った)	74.3
(無回答 0.8)	



水源環境保全・再生
イメージキャラクター
かながわ しずくちゃん

問 36 神奈川県では、「第3期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」（2017年から2021年度）に基づいて、「水源環境保全税」を財源に、次のような対策を行っています。あなたは、これらの対策が行われていることを知っていましたか。

また、「水源環境保全税」を財源に、これらの対策を今後も継続することについて重要だと思いますか。あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）（n=1,264）（%）

	対策について			今後も継続することについて				
	知っていた	知らなかった	無回答	重要である	どちらともいえない	重要でない	わからない	無回答
(1) 森林の保全・再生	13.7	81.5	4.8	81.9	6.2	-	6.3	5.6
(2) 河川の保全・再生	14.8	79.6	5.6	79.9	7.0	0.2	7.0	5.9
(3) 地下水の保全・再生	9.5	83.6	6.9	75.6	8.9	0.3	8.0	7.2
(4) 水源環境への負荷軽減 （公共下水道や浄化槽など生活排水 処理施設の整備促進）	15.0	78.7	6.3	80.4	6.6	0.2	7.0	5.9
(5) 相模川水系上流域の県域を超えた連携 （山梨県と共同で桂川流域における森林 整備、生活排水対策の実施）	8.4	86.2	5.5	77.2	8.1	-	8.4	6.3

○はそれぞれ1つずつ
○はそれぞれ1つずつ

問 37 あなたは、「水源環境保全税」を財源にした水源環境保全・再生の取組について、今後どのようにしたらよいと思いますか。あなたの考えに近いものを1つ選んでください。（○は1つ）（n=1,264）（%）

1 さらに取組を進め、そのために税額が増えることもやむを得ない	20.4
2 現在の取組を継続し、税額は変更しない	61.1
3 取組を縮小し、税額は減らした方がよい	3.5
4 取組も課税も廃止する	0.5
5 その他	3.7
6 わからない	9.5

（無回答 1.3）

神奈川県の農林水産業

問38 あなたは、県内の農林水産業を活性化する上で、「地産地消」※の取組を重要だと思いますか。（○は1つ）（n=1,264）（%）

1 重要だと思う	54.5	4 重要だと思わない	2.5
2 どちらかといえば重要だと思う	32.9	5 わからない	6.9
3 どちらかといえば重要だと思わない	1.9		（無回答 1.3）

※ 「地産地消」とは、地域の需要に即した生産を行い、その産物を地域で消費するための取組のことをいいます。

問39 あなたは、農林水産物を購入する際に、何を重視しますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで) (n=1,264)(%)

1 鮮度	82.1	4 栄養	12.9	7 価格	59.3
2 外観	4.4	5 安全性	58.5	8 ブランド(知名度)	2.5
3 味	25.7	6 産地	28.6	9 その他	0.2

(無回答 4.0)

問40 あなたは、「かながわブランド」という言葉を知っていますか。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 言葉も内容も知っている	23.3
2 言葉は聞いたことはあるが、内容は知らなかった	46.4
3 言葉も内容も知らなかった(今回の調査で初めて知った)	29.1

(無回答 1.2)

神奈川県と生産者団体で構成する「かながわブランド振興協議会」では、組織的な生産や生産・出荷基準によって品質を確保するなどの要件を満たした農林水産物やその加工品を「かながわブランド」として登録しています。

問41 あなたは、神奈川県の農業にどのような役割を期待しますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 食料の安定供給	16.1	6 美しい風景や文化の継承	2.7
2 安全・安心な食料の供給	63.1	7 働く場の提供	1.6
3 価格の安い食料の供給	6.0	8 その他	0.7
4 災害時の避難場所など安全な空間の提供	1.3	9 わからない	2.1
5 自然や土とふれあう場・学習の場の提供	2.7		(無回答 3.7)

問42 あなたは、将来の神奈川県の農業をどのようにしたらよいと思いますか。あなたの考えに近いものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 今後も様々な形で県が農業を振興することが必要である	81.0
2 農業は外国や他の都道府県にまかせ、県が農業を振興する必要はない	0.6
3 市場での競争に負けない力をもつ農業者だけが農業を続ければよく、県が農業を振興する必要はない	5.9
4 その他	2.6
5 わからない	8.9

(無回答 0.9)

問43 あなたは、県内にある農地の保全について、どのように思いますか。あなたの考えに近いものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1,264)(%)

1 すべての農地を積極的に保全すべき	24.3
2 まとまった規模の農地であれば、積極的に保全すべき	36.1
3 どちらかといえば農地を保全するほうが望ましい	27.5
4 どちらかといえば農地の保全は必要だと思わない	2.0
5 農地の保全は必要だと思わない	0.6
6 その他	1.3
7 わからない	7.6

(無回答 0.6)

持続可能な開発目標（SDGs）

神奈川県は、「いのち輝く神奈川」の実現に向けて、持続可能な社会を目指すSDGsの推進に取り組んでいます。昨年、9月にはSDGsの具体的な取組として「かながわプラごみゼロ宣言」を発表し、深刻化する海洋汚染、特にマイクロプラスチック問題に取り組んでいます。

問44 あなたは、「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」という言葉を知っていますか。（〇は1つ）

(n=1,264) (%)

1 知っている	18.5	2 知らなかった（今回の調査で初めて知った）	76.7
		（無回答 4.7）	



SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、2015年9月に国連サミットで採択された2030年までに持続可能な世界(将来の世代のための環境や資源を壊さずに、今の生活をより良い状態にすること)を実現するための開発目標です。

問45 あなたは、神奈川県が作成したSDGsのチラシなどの普及啓発物や、神奈川県が行ったイベントについて見聞きしたことがありますか。（〇は1つ）

(n=1,264) (%)

1 見聞きしたことがある	8.0	2 見聞きしたことはない	88.6
		（無回答 3.4）	

【問45で「1 見聞きしたことがある」とお答えの方に】

問45-1 神奈川県が作成したSDGsのチラシなどの普及啓発物や、神奈川県が行ったイベントについて、次の中からあなたが知っているものをすべて選んでください。（〇はいくつでも） (n=101) (%)

1 SDGs×Kanagawa（チラシ）	19.8
2 かながわプラごみゼロ宣言（チラシ）	36.6
3 toward2030 SDGs未来都市・神奈川県（リーフレット）	5.9
4 県のたより	63.4
5 県のホームページ	10.9
6 SDGs全国フォーラム2019（イベント）	5.9
7 その他	12.9
（無回答 2.0）	

問46 SDGs達成に向けて、日常生活で取り組めることがたくさんあります。あなたはどのような取組を行いたいと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。（〇はいくつでも）

(n=1,264) (%)

1 プラスチック製ストローの使用は控える	58.4	6 コンセントはこまめに抜く	35.2
2 海岸などのごみ拾いに参加する	15.0	7 できるだけ公共交通機関を利用する	42.6
3 買い物にはマイバッグを持参する	77.2	8 モノをできるだけ長く、大切に使う	65.3
4 食事は残さず食べる	67.5	9 その他	2.5
5 蛇口はこまめに閉める	60.3	10 取り組みたいと思わない	1.0
（無回答 3.2）			

子どもの貧困対策

- 問47 あなたは、「子どもの貧困」の言葉の意味を知っていますか。(○は1つ) (n=1, 264) (%)
- | | |
|------------------------|------|
| 1 言葉の意味を知っている | 65.0 |
| 2 意味は知らないが言葉は聞いたことがある | 25.8 |
| 3 知らなかった(今回の調査で初めて聞いた) | 7.0 |

(無回答 2.2)

「子どもの貧困」とは、17歳以下の子どもが、平均的な生活水準の半分以下の世帯で暮らしている状態を指します。

政府の調査(平成28年国民生活基礎調査)によると、日本の子どもの貧困率は13.9%で、およそ7人に1人の子どもが「子どもの貧困」の状態であるとされ、社会的な問題となっています。

- 問48 現在、あなたの身近(近所や職場、知人、親戚など)に、経済的に苦しく行政等による支援が必要だと思われる子どもはいますか。(○は1つ) (n=1, 264) (%)
- | | | | | | |
|------|-----|-------|------|---------|------|
| 1 いる | 6.6 | 2 いない | 61.8 | 3 わからない | 29.8 |
|------|-----|-------|------|---------|------|

(無回答 1.8)

- 問49 あなたは、貧困は世代を超えて連鎖している(貧困の状態で育った人の子どもも貧困におちいってしまう)と思いますか。(○は1つ) (n=1, 264) (%)

- | | | | | | |
|----------------|------|------------------|------|----------|-----|
| 1 そう思う | 36.3 | 3 どちらともいえない | 18.1 | 5 そう思わない | 8.5 |
| 2 どちらかといえばそう思う | 27.4 | 4 どちらかといえばそう思わない | 2.5 | 6 わからない | 5.1 |

(無回答 2.0)

- 問50 あなたは、どのような子どもに対して行政等による貧困対策の支援が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1, 264) (%)

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 生活保護世帯の子ども | 55.9 |
| 2 ひとり親世帯の子ども | 60.1 |
| 3 児童福祉施設などに入所している子ども | 65.3 |
| 4 障がいのある子ども | 56.6 |
| 5 上記1~4以外の子どもで経済的な理由で生活が苦しい子ども | 44.8 |
| 6 その他 | 3.6 |

(無回答 2.7)

- 問51 現在、神奈川県では、子どもの貧困対策に関連する施策として、ひとり親世帯に対しては、児童扶養手当、資金貸付、就労支援など、子ども・若者に対しては、高校・専門学校・大学などへの就学費の援助、相談窓口の設置など、様々な施策を行っています。

あなたは、これらの施策が子どもの貧困問題の解消のために十分だと思いますか。(○は1つ)

(n=1, 264) (%)

- | | | | | | |
|----------------|------|------------------|------|----------|------|
| 1 そう思う | 13.0 | 3 どちらともいえない | 24.8 | 5 そう思わない | 14.7 |
| 2 どちらかといえばそう思う | 19.9 | 4 どちらかといえばそう思わない | 9.7 | 6 わからない | 15.7 |

(無回答 2.2)

問52 あなたが、子どもの貧困対策として重要だと思う家庭等への支援はどのようなものですか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(〇は3つまで) (n=1,264) (%)

1	子どものことや生活のことなど、悩みごとを相談できること	33.3
2	同じような悩みを持った人同士で情報交換や相談ができること	16.5
3	民生委員・児童委員※など、地域の人からの支援	17.0
4	離婚や養育費などに関する専門的な支援	10.9
5	病気や障がいのことなどに関する専門的な支援	24.4
6	親の就職のための支援	30.4
7	住宅の確保や住宅費を軽減するための支援	31.4
8	就職活動や病気、事故、冠婚葬祭などのために一時的に子どもを預けられること	9.0
9	子どもの就学にかかる費用の軽減(小学校・中学校・高校)	40.6
10	子どもの就学にかかる費用の軽減(大学・専門学校など)	22.0
11	一時的に必要な資金を借りられること	10.2
12	その他	2.1
13	わからない	3.9

(無回答 7.4)

※ 民生委員・児童委員とは、地域住民の子育て・介護・障がい者の生活支援等に関する相談相手として、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐ役割を務めています。

問53 あなたは、貧困などの困難な環境にある子どもを身近な地域で支援する活動(学習支援や居場所の提供等)について、どのように考えていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

(〇は1つ) (n=1,264) (%)

1	すでに活動している、または活動する予定である	1.4
2	一緒に活動したい、または協力したい	5.3
3	活動に興味を持っている	19.8
4	活動を行うことや協力することは難しい	22.4
5	これから考えたい	30.1
6	関心がない	3.2
7	その他	1.1
8	わからない	14.6

(無回答 2.2)

治安対策

問54 あなたの身近で発生する可能性のある犯罪のうち、不安に感じるものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1,264) (%)

1 ひったくり	39.0	9 自転車やオートバイの盗難	25.8
2 振り込め詐欺	46.2	10 自動車の盗難	21.6
3 悪質な客引き	10.8	11 コンピュータへの不正アクセス	49.4
4 空き巣	63.4	12 インターネットを利用した犯罪 (詐欺、ネットポルノ、児童買春など)	52.6
5 子どもの誘拐やいたづら	44.7	13 その他	2.5
6 痴漢や強制わいせつなどの性犯罪	38.0	14 特にない	0.9
7 ストーカー行為	23.2		
8 暴行や傷害	44.1		(無回答 3.7)

問55 あなたが、身近な治安に関して、最も安心感を抱くときはどのようなときですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 身近な事件、事故が解決したとき	30.0	4 制服警察官がパトロールしているとき	29.7
2 凶悪事件が解決したとき	11.6	5 警察官が相談に乗ってくれたとき	4.7
3 交番や駐在所に警察官がいるとき	13.6	6 その他	2.8
			(無回答 7.5)

問56 地域の犯罪発生情報や防犯に役立つ情報について、あなたが得やすいのはどのような方法ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも) (n=1,264) (%)

1 テレビ	76.6	8 インターネット	
2 ラジオ	16.4	(警察のホームページ、Twitter、「Yahoo!防災速報」、 神奈川県警察公式 YouTube 防犯チャンネル等)	49.4
3 新聞	30.4	9 警察からのメール	13.1
4 ポスター・チラシ等	16.5	10 警察官の防犯講話・防犯教室	2.5
5 回覧板	27.8	11 警察官の戸別訪問	8.4
6 防災無線	18.1	12 その他	1.3
7 駅前などでのキャンペーン	9.7		(無回答 3.9)

問57 犯罪がなく、より安心して暮らすためにあなたが最も重要だと思うものは何ですか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 地域住民同士のつながり	28.5	5 防犯ボランティアによる防犯活動	2.9
2 官民一体となった防犯活動	16.2	6 その他	1.4
3 防犯カメラ等の防犯設備の整備	33.9	7 特にない	1.6
4 規範意識を高める教育	8.2		(無回答 7.3)

問58 交通事故のない社会を目指すためにあなたが重要だと思うものは何ですか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(〇は3つまで) (n=1, 264) (%)

1 白バイやパトカーによる警戒	44.6	6 交通安全に関する広報・キャンペーン	14.0
2 交通安全施設の整備(信号機、道路標識・標示等)	50.6	7 ボランティアなどによる街頭活動(交差点での見守り等)	13.4
3 制服警察官による街頭活動(交通指導取締り、検問等)	31.6	8 その他	7.4
4 交通違反等の厳罰化	37.7	9 特にない	2.2
5 交通安全教室・講習	18.6		(無回答 5.1)

…

● 最後に集計結果を分析するために必要な項目についてお聞きします。(個人を特定するものではありません。)

F 1 お住まいの地域はどちらですか。 (n=1, 264) (%)

1 横浜(横浜市)	38.8
2 川崎(川崎市)	13.6
3 相模原(相模原市)	7.6
4 横須賀三浦(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)	9.3
5 県央(厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村)	8.5
6 湘南(平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、寒川町、大磯町、二宮町)	14.7
7 県西(小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)	3.6
	(無回答 3.7)

F 2 あなたの性別をお聞かせください。 (n=1, 264) (%)

1 男性	40.7	2 女性	53.5	(無回答 5.9)
------	------	------	------	-----------

F 3 あなたの年齢は、おいくつですか。(2019年8月1日現在) (n=1, 264) (%)

1 18~19歳	0.1	5 35~39歳	7.9	9 55~59歳	10.6	13 75~79歳	4.5
2 20~24歳	1.9	6 40~44歳	10.5	10 60~64歳	7.8	14 80歳以上	2.6
3 25~29歳	3.3	7 45~49歳	10.8	11 65~69歳	10.0		(無回答 4.0)
4 30~34歳	5.9	8 50~54歳	11.3	12 70~74歳	8.7		

F 4 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(同居、別居は問いません。)次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はあてはまるものすべて) (n=1, 264) (%)

1 小学校入学前	12.7	5 短大、専門学校等在学中	1.1	9 その他	2.3
2 小学校在学中	12.4	6 大学、大学院等在学中	7.8	10 子どもはいない	25.9
3 中学校在学中	7.2	7 学校教育終了[未婚]	21.8		(無回答 4.6)
4 高校在学中	7.2	8 学校教育終了[既婚]	23.1		

F 5 現在のお宅の家族形態は、次のどれにあたりますか。(○は1つ) (n=1,264) (%)

1 一人暮らし(単身世帯)	8.7	4 祖父母と親と子の世帯(3世代世帯)	5.9
2 夫婦のみ(1世代世帯)	28.3	5 その他の世帯	3.6
3 親と子の世帯(2世代世帯)	52.5		(無回答1.1)

F 6 あなたの現在のお仕事は、次のどれにあたりますか。1～9の中から1つ選んでください。

また、1～5を選んだ方は、右のア～ケの中からそれぞれ1つ選び○で囲んでください。

(n=1,264) (%)

(n=791) (%)

1 自営業主	5.9	ア～ウから 1つ選んで ください。	ア 農林水産業	0.6
2 家族従業者 (家業手伝い)	1.5		イ 商工サービス業(各種商店、飲食店、工事店などの経営)	6.3
3 勤め (フルタイム)	37.9	エ～ケから 1つ選んで ください。	ウ 自由業(開業医、弁護士、茶華道師匠、芸術家など)	3.9
4 勤め (パートタイム)	17.1		エ 経営・管理職(会社等の部長級、官公庁の課長級以上)	7.8
5 内職	0.2		オ 専門・技術職(研究員、技術者、勤務医、看護師など)	21.6
6 主婦・主夫 (勤めについていない)	18.2		カ 事務職(事務系会社員・公務員、警察官、駅員など)	24.1
7 学生	0.7		キ 教育職(教諭、保育士など)	4.6
8 無職	14.2		ク 技能・労務職(工場の生産工程従事者、運転士など)	9.4
9 その他	0.9		ケ 販売・サービス職(商店、サービス業などの従業員)	18.2
(無回答 3.5)				(無回答 3.4)

今回の調査でお伺いしたテーマについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

187人(14.8%)から自由意見が寄せられました。

今後調査してほしいテーマがございましたら、ご自由にお書きください。

159人(12.6%)から自由意見が寄せられました。

最後までご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返送用封筒で、8月13日(火)までに投函ください。(切手は不要です。)

なお、インターネットからご回答された方は、調査票の郵送は不要です。